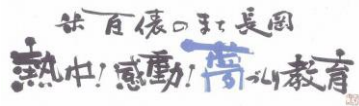


令和6年3月12日

報道機関各位



長岡市立栃尾南小学校長

大きくなって帰ってきてね！ 栃尾南小4年生がサケの稚魚を放流します

栃尾南小学校では、4年生が総合学習の時間にサケの生体について学習しています。昨年12月に刈谷田川漁業協同組合からサケの受精卵の提供を受け、学校の水槽に移して毎日受精卵の管理を続けてきました。

このたび、元気に成長した稚魚を刈谷田川に放流します。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

栃尾南小4年生 サケの稚魚放流

- | | |
|--------|---|
| 1 日 時 | 3月18日（月） 午前9時～9時45分 |
| 2 場 所 | 刈谷田川左岸 新刈谷田橋付近（長岡市金沢） |
| 3 内 容 | <ul style="list-style-type: none">・はじめの言葉・漁業組合の話・サケの稚魚放流 約20,000匹
（うち学校でふ化した稚魚は約200匹）・漁業組合の方へのお礼・おわりの言葉 |
| 4 参加者 | 4年生児童全員 32人、教職員 4人、
刈谷田川漁業協同組合の方 6人 |
| 5 学習経過 | サケの受精卵の提供を受け、学校の水槽に移して受精卵の管理を続けました。3日に1回水槽の水を1/3程度入れ替え、毎日水温計測して積算温度を記録して観察しました。
また、刈谷田川漁業協同組合の方から1週間に1度、来校してもらい指導・助言を頂きました。
積算温度 240度で種卵発眼
480度でふ化
960度で浮上・降下・餌付け |

（問い合わせ：長岡市立栃尾南小学校 教頭 岡田 Tel：0258-52-3022）